

# 情報学習読本と教科情報 in 石和高校 ～1日だけでなく1年を通じて勝負できる授業実践～

生徒が毎時間の授業を心待ちにし、ゲームやネットサーフィンをやめて集中し、忘れ物がほとんどゼロになり、毎時間評価をできる1年を通じて勝負できる指導の実践は本当に可能なのだろうか。

## 「情報科」教員を悩ますもの

数年間「情報」を教えてくるといくつかの問題が起こってくる。

授業を始めた4月はよいのだが途中から生徒が集中しなくなる。座学のときに教室で「先生実習はやらないの?」という声があがる。実習を始めると授業の合間に、隠れてゲームやネットサーフィンを始める生徒がいる。教師用パソコンから一斉操作で強制的に生徒用パソコンを操作不能にすることもできるが、あまりにむなしい気がする。

実習時の生徒間格差も大きい。すぐにマニュアルを見て自分で課題を終えてしまった生徒もいれば、どんなにゆっくり説明しているつもりでも、「先生速い。」とすぐ

言う生徒もいる。その子の所に個別指導に行くと、他の機械がフリーズしてその対応。結局1時間たってもほとんど何もできずに終わってしまうこともある。ティームティーチングなど夢のまた夢。

次の授業の準備のためにプリントを用意して生徒に渡しても、しっかりファイリングしてくれず、次の時間には忘れるものが続出し、40人のクラスなのになくすものと忘れるものを見越して60枚



上は石和高校近くの4月始めの桃源郷。下は、110周年以上の歴史を誇る石和高校本館。

程度は印刷するようになる。授業のことを相談しようとしても自分の学校には「情報」の教員は一人しかいないし、他県のように他校の先生方と情報交換をする学習会の機会もない。

評価するといっても、実技試験と教科書準拠問題集そのままの定期考査と問題集の提出点で得点を算出するだけ。教科書準拠問題集もきつと生徒は模範解答を書き写すだけなのだろうと虚しくなる。パワーポイントの発表をする時は相互評価をさせるが、集計するとあまりにも友達に甘すぎて公正さに欠けて使えない。

こんな悩みをかかえたことのある先生はいませんか。



教師用パソコンから生徒用パソコンを見る。机間巡視には最適だが生徒にはつい甘えが出る構造

## たった3秒のパソコン術

中山真敬氏著のこの本は、ショートカットキーを中心に、「仕事と頭の回転」を速くするワザを紹介している。すべてのワザを各見開き2ページで紹介し、左ページにポイントを簡潔にまとめてある。「情報」の授業で生徒を一瞬にして惹きつける魔法のヒントが盛りだくさんであり、我々が簡潔なマニュアルを作るために参考となる。情報関係の文庫本としては驚異的な売り上げを誇っている。

**情報科**

- ▶ 基礎知識編
- ▶ 得意種 指導案編
- ▶ 授業用コンテンツ
- ▶ 単元別集
- ▶ リンク集
- ▶ 読者集

**実践事例集**

- ▶ リンク集
- ▶ 地図集
- ▶ 手引き集
- ▶ PC集
- ▶ 教材の検索
- ▶ 最新ソフトで制作された資料集
- ▶ 各種教育ソフトで制作された資料集
- ▶ 各種教材の活用集
- ▶ 社会調査集
- ▶ ワールドの活用集
- ▶ 形式各々の活用集

山梨県立石和高等学校は甲府盆地の中央に位置し、石和温泉と緑運湖の恵の恵沢市にあります。本校の指導Aと情報Bの指導計画・観点別評価例・単元別要点実習マニュアルの発行を公開しています。「情報」を共有して、よりよい授業展開をしよう。

更新履歴

2008.08 教科情報学習読本完成

情報A		評価例	単元別要点実習	単元別要点実習マニュアル
第1章 情報と社会	第1節 情報社会と情報の表現	◎	◎	◎
第1章 情報と社会	第2節 問題解決の工夫	◎	◎	◎
第2章 情報の伝達	第1節 情報の種類と収集	◎	◎	◎
第2章 ネットワークの活用	第2節 発表と共有	◎	◎	◎

石和高校の「情報」のエッセンスが詰まった「教科情報」in 石和高校サイトである。本校の情報Aと情報Bの指導計画・観点別評価例・単元別要点実習マニュアル・リンク集などを公開している。「情報学習読本」とともに本校の「情報」を支えている。

URLは <http://www.geocities.jp/tokiwatakofu/>